

議事概要記録

開催日時	令和5年5月10日(水) 18:00~20:00	開催場所	Zoom Web 開催
会議種別	令和5年度 第2回常務理事会	議長	久保 光史
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	田中 規仁、田原 靖子、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史 6名		
欠席者 <敬称略>		オブザーバー	
次第			
議事概要	1. 施設責任者会議・総会 2. 2023年(令和5年)近畿支部医学検査学会 3. その他		
決議事項 及び 継続事項	1. 施設責任者会議・総会について 事務局より報告 日時：令和5年6月10日(土) 13:00~16:00 会場：和歌山商工会議所 4階 特別会議室 プログラム 13:00 ~ 施設責任者会議 14:00 ~ 講演会 「地域医療構想などについて」 講師：和歌山県福祉保健部健康局 医務課 主査 近田 真規 先生 15:00 ~ 表彰・総会 永年勤続表彰		
	永年勤続者表彰		
	一般財団法人NSメディカル・ヘルスケアサービス	西尾 真由美	ニシオ マユミ
	独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院	三宅 崇登	ミヤケ タカト
	和歌山県立医科大学附属病院	橋本 安貴子	ハシモト アキコ
	社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山病院	樋上 やよい	ヒガミ ヤヨイ
	独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院	田中 真理	タナカ マリ
	新宮市立医療センター	内田 吉央	ウチダ ヨシオ

会長賞、学術奨励賞、新人賞

会長賞		
日本赤十字社和歌山医療センター	芝山 晃栄	シバヤマ アキエ
学術奨励賞		
新宮市立医療センター	丸瀬 ちほ	マルセ チホ
新人賞		
日本赤十字社和歌山医療センター	熊野 なつ	クマノ ナツ

総会役員の選出、表彰式について現在準備中。

田中会長より、講演会の内容が急遽変更となった旨を、案内する用の指示あり。
次回行事予定表等にて対応予定。

2. 2023年（令和5年）近畿支部医学検査学会告

●事前参加登録の手続きについて検討中

郵送するかしないか等も含め臨時会議にて検討。実際の必要経費を試算した上でメール審議にて決定の予定。

●展示に関する提案

機器展示用のキャラバンカーの申し出あり。検討中。

3. その他

●本年度精度管理事業申込案内書について

後援名義手続きの手配準備の為、次回理事会までにメール審議で案内書確認を頂きたい旨を事務局より提案。

→了承を頂く。

●日臨技令和5年度都道府県技師会との関連事業について

（日臨技資料抜粋 以下参照）

1. 日臨技生涯教育研修制度（生涯教育推進研修会助成）

本事業の目的である「都道府県技師会における学術活動の活性化と生涯教育履修向上」のため助成を行います。1研修会、定額3万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高40名まで（最大5万円）を上限とし、1都道府県あたり20研修会（最大100万円）までお支払します。対象となる研修会は令和5年4月1日から令和6年2月末日までに開催される研修会となります。

なお、令和5年度の申請（2月開始予定）より、研修会プログラムを記載した開催案内のアップロードと開催1ヶ月前までの申請が必須となります。詳細については、助成金額以外の申請内容を含めて別途お知らせします。

2. 都道府県技師会主催「都道府県リーダー育成研修会」の開催支援

都道府県技師会の意向により開催されている「都道府県リーダー育成研修会」は、日臨技主催の「地域ニューリーダー育成研修会」の修了者が中心となって開催を行っている人材育成事業となります。開催経費については、都道府県技師会でご負担をお願いしていますが、日臨技役員の講師派遣が必要な場合の派遣にかかわる経費は日臨技で負担いたします。なお、本研修会は、生涯教育推進研修会の助成対象となります。

3. 全国「検査と健康展」の開催

全国「検査と健康展」は、広く国民に臨床検査に関する正しい知識の普及、啓発に向けて取組むことにより、国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識高揚を図ることを主たる目的としています。また、小中高生の若い世代に臨床検査の世界や臨床検査技師への興味をもっていただくための企画も取り入れています。開催時期については、「臨床検査月間」である11月を目途にお願いいたします。開催する都道府県技師会には、中央会場は100万円、その他は50万円をお支払いいたします。ただし、他団体及び行政との共催、市町村等が実施する健康イベント等への参画で行う場合は対象外となります。

全国「検査と健康展」では、臨床検査の業務内容を広く理解していただくための企画内容で開催をお願いいたします。具体的には、健康展が主体となるような企画は避け、「臨床検査技師の仕事」や「生活習慣病の予防と健診の重要性」、「認知症予防」など臨床検査や臨床検査技師に関する正しい知識の普及、啓発などとなります。なお、実施要領等の詳細は別途お知らせいたします。

4. 「地域ニューリーダー育成研修会」の開催

将来の日臨技・地臨技を担うことができるリーダーの育成のため、平成26年度から7回開催した「地域ニューリーダー育成研修会」は令和3年度をもって第1期が完了しました。令和4年度からは第2期（5年計画）として新たな人材を各都道府県技師会より44名の推薦をいただき、ZOOMを活用したWeb研修と集合型研修のハイブリット形式で開催しました。令和5年度の経費について、今までどおり参加者の宿泊費（2日分予定）は都道府県技師会が負担し、参加者の交通費を含めたそれ以外の経費は日臨技が負担いたします。

5. 総会議決権行使促進支援

令和5年度定時総会における、都道府県技師会の議決権行使の促進支援に対し、事前議決権行使数及び出席者数に対して次の額をお支払いいたします。

66.7%以上の場合：70円（1名につき）

50%以上～66.7%未満の場合：50円（1名につき）

50%未満の場合：0円

6. 日臨技支部学会内「学生フォーラム」

令和5年度支部学会開催時に、養成校を中心に学生主導のフォーラムを日臨技の主催で開催します。支部学会への学生参加を促進し、会員（既卒者）との意見交換の場を提供するとともに、卒業後の日臨技への入会促進、将来のリーダーの育成を図り、組織力強化に取り組むことを目的としています。

養成校と相談して立ち上げる準備室に係る経費は、事前会議2回程度の開催及び

当日にかかる旅費交通費や会場費など、費用の上限は20万円とします。
なお、詳細実施要項は、後日、支部長、支部学会学会長宛に別途ご案内いたします。

7. 日臨技支部学会内「中高生進路支援ガイダンス」

優秀な学生確保により、優秀な臨床検査技師の輩出に繋がる事業として、臨床検査技師養成校の協力を得て、「中高生進路支援ガイダンス」を支部学会内において実施します。支部学会を担当される都道府県技師会の主導での実施となり、実施する場合は、助成金として5万円を支払います。詳細実施要項は、後日、支部長、支部学会学会長宛に別途ご案内いたします。
なお、中高生進路支援ガイダンスを全国「検査と健康展」で展開する場合は、「検査と健康展」の開催としてお支払する50万円の予算内で行っていただきます。

●近畿支部医学検査学会での「学生フォーラム」について

日臨技からの都道府県関連事業にも記載があるが、本年度近畿支部医学検査学会での学生フォーラム開催についての連絡指示あり。

以下学生フォーラム実施要綱一部抜粋

実施内容

- (1) 日臨技企画として、学会内1枠確保：1時間半
- (2) 会場(枠)確保: 支部学会実行委員会
- (3) 若手技師の選出: 学会担当県の若手技師を2名ほど選出する。(年齢35歳くらいまで)
- (4) 運営及び役割分担: 支部学会実行委員会と学生、学会担当県の若手技師で協議。日臨技担当理事が相談等に対応する。
- (5) 参加対象: 支部内各養成校の学生と教員、日臨技会員各支部の養成校に、参加要請する。
学会担当県に養成校がない場合は、今までの開催例を参考に検討する。

テーマ: 臨床検査技師の未来

学生と若手技師で検討し内容を定める。

- ・ 学生企画(形式)…「討論会」「ワークショップ」「講演会」等討論等のディスカッション時間を十分に確保する。
- ・ 日臨技からの講演枠を準備する。(日臨技講師:15分程度)
演題タイトルについては、別途連絡する。

予算

日臨技負担金：200,000円(上限)

※事前会議2回程度、当日旅費(宿泊含む)、会場費等

次回、支部学会実行委員会にての検討が必要。

まずは担当若手技師の選出について要検討。

	<p>●令和4年度事業会計監査について 監事より、一部事業での担当者行動費の支給内容について指摘あり。 内容精査の上、担当者に改めて規定に基づいた対応をとるよう指示すること とで一致。</p>				
記録作成	令和5年5月13日	氏名	久保 光史	提出	令和5年5月13日

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は
添付資料で可